

### 個室が5人部屋になった理由—きつかけ

新築した二号館は、一階は下宿人たちが日中過ごす多目的なフロアで、二階は寝室というように分けました。そして、寝室は五人居部屋一室と個室三室をつくりました。

一号館では、住宅事情から雑魚寝状態で寝るしかなかったのですが、お互いに寝息が聞こえる距離で寝ると

いうことは、どちらにも安心感を持たせました。

Mさんがある時こう言っていました。

「夜中に目を覚ましたら誰かの寝息が聞こえたので、生きているんだなあって安心した」

不安な時は、暗闇がもっと不安を募らせることがあります。私もたまには悩むこともあって眠りが浅い夜、下宿人たちの寝息を聞いているうちに眠りに落ちたりしていました。

ですから、建築士さんには五人部屋とパーテーションで区切る三つの個室を依頼しました。個室は、男性下宿人に対応するため、希望する人がいたらそれに応えたいと考えたからでした。

それなのに、お金もかかったパーテーションは何ともはや、新築二カ月で取り外されることになってしまいました。その訳は、男性下宿人Cさんにありま

した。この時、個室には「コロちゃん」と一緒ならどこでも良いというSさんと、男性下宿人のCさんが入りま

した。このCさん、しばしば夜中に女性専用

の五人部屋を訪れ、女性陣のひんしゅくを買

Cさんに訊を聞くと、「一人は寂しいから」と言うのです。

### 初めての男性下宿人Cさん

Cさんが「花風」の下宿人となったのは、二〇〇



NPO法人在宅生活支援サービスホーム花風

### 木村美和子理事長

# 花風屋繁盛記

連載11

## 人と人がつながって

九十四歳のCさん

は、下宿するついで一週間前まで同居で自活していたので

ですが、階段で足を滑らせて頭部を打ち、入院していたこと。幸

いに「異常なし」ということで退院したものの、転落の

ショックからか歩行できなくなり、夜間せん妄も起きて、一時的に介護

を受けていた姪(めい)御明治女のMさん。

「何してるんだー」と怒りの形相で駆けつけ、半裸状態のCさんに向かつて

「恥ずかしいことをするな! 早く寝間着着

「よろしく頼みますね!」

と一喝し、握りこぶしを振り上げました。私が、「Cさんこそ、Mさんの気迫に押され

たのかCさんはストンとなったのは、その日と布団に腰をついて一

の午後七時のことでした。件落着となりました。立ち上げられないは、その翌日、

ずのCさんが急に仁王立ちとなり、大変な勢いで服を脱ぎ始めて半裸状態になってしまいました。慌てて止めに

声で話すCさんに私は入った私と娘は次の「大丈夫、大丈夫。みー

瞬間、二人一緒に突き飛ばされてしまいました。何が起きたのか理

案の定昨夜ごぶしを振

解できないほど一瞬のことで、「これはすごいことだ!」と、見当違

いこの時、騒ぎにすぐ反応したのは気骨ある

「何してるんだー」と怒りの形相で駆けつけ、半裸状態のCさんに向かつて

「恥ずかしいことをするな! 早く寝間着着

から、MさんはCさんにとつて「尊敬に値する女性」となったよう

でした。ちなみに、この当時の女性下宿人は全員お酒を嗜(たしな)み、下戸はCさんだけ

でした。普段からかしましい女性陣が「居酒屋」になると、なお一層

飲み、食べる様子をCさんはいつも楽しそうに見ていました。身寄

りの少ないCさんにとつて、下宿人たちは家族同様の人間になっ

ていたのだと思えます。それなのに、二

号館に移った途端に自分だけが個室に入

ったことに納得いかなくて、女性部屋を訪れたようでした。

理由がわかって、も、その時の私はパー

ーションを外そうとは思いませんでした。外したのは、

Cさんが体調を崩して入院してからでした。入院先に行き、

「またみんなと一緒にだよ」と話す私に満開の笑顔だったCさ

んは、その一週間後病院で亡くなりました。このことは私をとても後悔させました。どう



イラスト・木村玲

### 個室が5人部屋になった理由—決心

そんなことがあって

つてくれる人のための「花風下宿」であろうと。そんな下宿があつても良いのだと。